

札幌刑務支所 Penal Institution

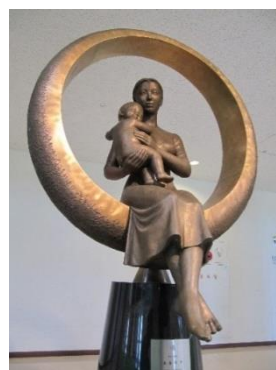


沿革

- 昭和14年11月 札幌刑務所敷地内に苗穂刑務支所を開設
道内の女子受刑者及び60歳以上の男子受刑者を収容する。
- 昭和22年4月 苗穂刑務支所を廃止し、札幌刑務所女区として女子受刑者のみを収容する。
- 昭和59年4月 札幌刑務支所に昇格する。
- 平成18年8月 施設新営工事竣工
- 10月 収容業務開始
- 令和2年4月 女子依存症回復支援センター開設

札幌刑務支所の概要

所在地：北海道札幌市
 収容定員：443名
 収容対象：札幌，東京矯正管区内で刑が確定した女子受刑者及び女子刑事被告人等



◀母子像「懐」(ふところ)

母の懐は子供にとって温かくかばい守ってくれる場所であり、その温もりは忘れることができないもの。円環は、その温もりを象徴的に、母と子を包むように表しています。

地域と連携した取組・地域貢献

【地域連携事業】

札幌刑務支所では、女子刑事施設特有の課題に対応するため、地域の専門的知識及び技術を有する非常勤職員の協力を得て、施設運営に寄与する**地域連携事業**を展開しています。

具体的には、女性特有の疾患に対応し、その健康を推進するための非常勤看護師のほか、精神保健福祉士、介護福祉士、就労支援スタッフ、美容師などを配置して、受刑者に対する指導等を行っています。



▲高齢受刑者に指導する歯科衛生士及び看護師



▲美容師による技術指導



所在地

札幌刑務所札幌刑務支所
 〒007-8603
 北海道札幌市東区東苗穂2条1-5-2
 ☎ 011-784-5241

施設の特徴

【刑務作業，職業訓練】

- 刑務作業として、洋裁、革工、紙製品の製造等を行っています。
- 職業訓練として、ビルハウスクリーニング科、介護福祉科（実務者研修）、情報処理技術科、ビジネススキル科の4種目を実施しています。



▲洋裁工場での作業

【改善指導】

改善指導として、社会復帰支援指導、窃盗防止指導等の一般改善指導や、薬物依存離脱指導、被害者の視点を取り入れた教育、就労支援等の特別改善指導を実施しています。



▲介護福祉科（職業訓練）の実施場面

【女子依存症回復支援センター】

- 令和2年4月、女子依存症回復支援センターを開設しました。同センターは、**薬物依存症を有する女子受刑者を対象とし、平日は毎日、依存症からの回復を目的としたプログラム**を実施しています。
- 同センター対象受刑者は、他の受刑者より開放的な寮で生活し、1日の作業時間のうち半分は、イチゴ栽培などの刑務作業を行い、半分は、コア・プログラム、センター・ミーティングなど7つのプログラムを日替わりで2つずつ受講しています。



▲収穫作業の様子



◀ビニールハウス



▲収穫したいちご